



# 目次

口絵写真

8ページ

はじめに

手記

あッ、落下傘だ

爆心に生き残る

友に助けられつつ

汚水の味

ケロイドを残して

ガラスの破片に想う

めしいとなりて

59 52 43 37 28 21 11

兄も見違えた顔

原爆に遭った日

「失明」の悲しみから

消え去らぬ悔

忘れ得ぬ親切

還らぬ魂

父の死

恐怖の二日間

十六キロの遠い道

奇蹟に生きる妻

重傷の婦人を負う

奇怪な火焰

浩よ、ねむれ

ああ、父と母

黒雨について

181 176 169 164 157 141 135 123 117 104 96 91 81 71 67

師とともに泳ぐ

腕に釘が……

子の屍子を焼く

愛児を捜して

狂った運命

ビンタのあとで

妻よ、ゆるせ

238 231 225 218 206 200 190

なにを記憶し、記憶しつづけるべきか？

大江健三郎

247

刊行のいきさつ

258

被害地図

巻末折込